

BLACK+ DECKER™

取扱説明書

ハイブリッドα5 ポールヘッジ&芝生バリカン

GPSH1000

▶安全上のご注意

P2~P4

▶使う前に

P5~P7

▶使い方

P8~P20

▶その他の情報

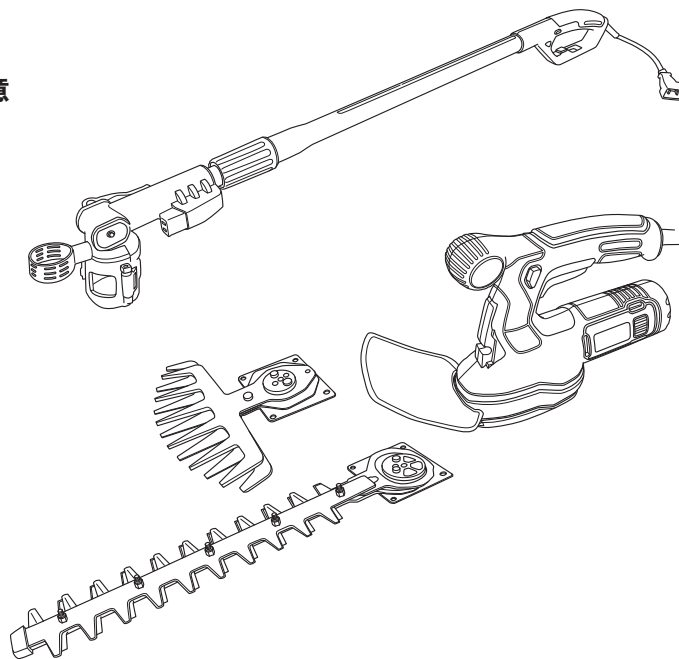
P21

▶仕様/能力

P22

▶保証書

P23~P24



このたびはブラック・アンド・デッカー「ハイブリッドα5 ポールヘッジ & 芝生バリカン」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。

この取扱説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意



注意

正しく安全にお使いいただく為に、ご使用前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、電動工具をお取扱いの際に、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- ・表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「障害を負う危険性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- ・お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



警告

電動工具を安全にお使いいただくために

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書にある指示事項をすべてお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

◆作業場の環境について

- ・明るく清潔で、安全な場所で作業してください。散らかった作業場や作業台での作業は事故の原因になります。
- ・雨中や湿った場所など本体内部に水が入りやすい環境では使用しないでください。湿気はモーターなどの電気絶縁を低下させ、感電事故につながる恐れがあります。
- ・危険物のまわりでは決して作業しないでください。通常、電動工具は使用中またはスイッチのオン・オフ時にスパーク（火花）が発生しますので、引火性の液体やガスのある場所の近くで使用しないでください。
- ・お子様を近づけないでください。お子様や外部の方、訪問者が電動工具に触れないようにしてください。作業場所は作業員以外、立入禁止にしてください。
- ・高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。材料や機体などを落下させたときなど、事故の原因となります。

◆個人的な警告事項

- ・不用意に本体を作動させることは決してしないでください。本体をコンセントに差し込む前に必ずスイッチがオフの状態であることを確認してください。持ち運ぶ間はスイッチに手を触れないように注意してください。スイッチが入っていると不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。
- ・保護メガネや他の保護器具を必ず使用してください。飛散する切り粉から目を守るために保護メガネを必ず着用してください。切り粉が大量に出る作業では、防じんマスクを併用してください。作業環境によっては耳栓、ヘルメット、手袋、安全靴の使用も併用してください。

- 常に注意して作業を行なってください。電動工具を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用時などには決して作業をしないでください。作業時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。
- 適切な服装で作業を行なってください。そこで口の開いた服装や宝石類を身に付けて作業しないでください。電動工具の駆動部分に巻き込まれる恐れがあります。屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履き物を着用することをお勧めします。必要に応じて、作業帽をかぶってください。
- 使用していない電動工具はお子様や初心者の方の手が届かないところに保管してください。電動工具はお子様や初心者の方には大変危険なものです。
- 電動工具を駆動させたまま、台や床などに放置しないでください。けがの原因になります。

◆作業時の警告事項

- 作業にあった電動工具をご使用ください。指定された用途以外には、ご使用にならないでください。
- 調節用キー、レンチ等は、使用時以外は必ず取りはずしてください。スイッチをオンする前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が全て取りはずされているかどうか、常に確認してください。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足場を安定させ、バランスを保つようにしてください。無理な姿勢は、思わぬ事故を引き起こす原因となります。
- 電動工具に無理な力をかけないでください。電動工具は、機械本来の用途や負荷状態の限度内でご使用いただくのが基本です。また、適した速度で使用することによって、仕上がりの良い安全な作業ができます。
- 作業を行う際、加工材はしっかりと固定して作業してください。クランプや万力などで加工材を固定してください。電動工具は両手で保持し、安全な作業を行ってください。

◆電気に関する警告事項

- 銘板に表示されている定格電圧が電源と一致していることを必ず確認してください。
 - 電源コードを乱暴に扱わないでください。下記の内容について、絶対に行わないでください。
- ① コードの部分をもって工具をぶら下げて持ち運んだり、コンセントから外す際にコードを引っぱったりしないでください。
 - ② 感電やショート等の原因となるので、コードを熱いものや油、薬品類に接触させたり、鋭利なものでキズをつけないように注意してください。
万一、誤ってコードが損傷した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
キズついたコードは火災を引き起こす危険性があります。所定のサービスセンターで修理してください。コードの修理に関しては、**ブラック・アンド・デッカーの純正部品を使用してください。**
- 感電に注意してください。電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。

(例：パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

- 電動工具のラベルには、下記のマークが含まれることがあります。

| | | |
|-----------------------|-------|-------------|
| V | | 電圧 |
| == | | 直流 |
| 回 | | 二重絶縁 |
| △ | | 注意 |
| no | | 無負荷状態でのスピード |
| ○○○○min ⁻¹ | | 1分毎の回転数 |



ブレードはスイッチを切ってもしばらく動作します。



周りの人に十分、間隔を取って作業を行ってください。

◆延長コードについて

- ・電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いキャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードをご使用ください。
- ・できるだけ短い延長コードを使用することをお勧めいたします。

| コードの太さ (導体公称断面積) | コードの最大長さ |
|---------------------|----------|
| 1.5mm ² | 15m |
| 2.00mm ² | 30m |

本機は二重絶縁構造になっており、工具の外側の部品は電力の供給源と絶縁されており、アースしなくても感電の心配がなく安心してご使用いただけます。

◆工具の使用と手入れ

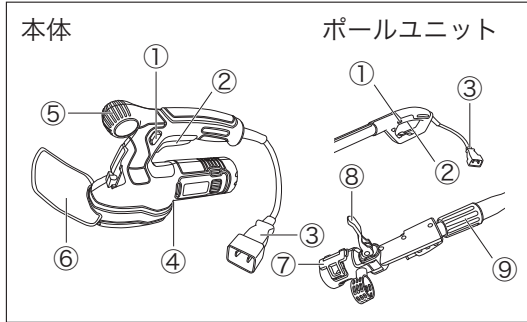
- ・スイッチがオンできない、あるいはオフができない場合は、ご使用を直ちに中止してください。スイッチの故障した電動工具は、不意に刃物類が作動し、重大な事故を引き起こす恐れがあります。所定のサービスセンターで修理してください。
- ・電動工具の手入れや点検、刃物やビット類の交換の際には、必ず本体の電源プラグをコンセントから外してください。また、必ずスイッチが切れている状態であることも確認してください。
- ・ハンドル部や握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- ・指定の付属品、アタッチメントを使用してください。ブラック・アンド・デッカー社製工具への使用を推薦していない付属品やアタッチメントの使用は危険をとまなうことがあります。
- ・ご使用前に、損傷部品を点検してください。本体やその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されることを確認してください。可動部分の位置ずれや引っかかり、部品の破損、取り付け状態などに異常がないか点検してください。損傷した不良部品は、所定のサービスセンターで修理または交換してください。
- ・電動工具と刃物類は、こまめに手入れをしてください。安全で効率のよい作業をするために、刃物類はよく手入れをし、シャープな状態を保ってください。

◆修理/メンテナンス

- ・電動工具の修理は認定技術者のみが行なえます。修理、メンテナンス、調整はブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターの認定技術者以外に行わないでください。
- ・純正部品のみを使用してください。十分な能力を発揮するために、修理、メンテナンス、調整は、純正部品のみを使用してください。


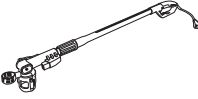



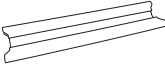

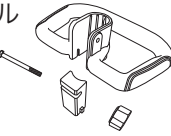


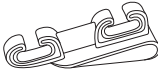
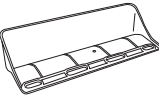



使う前に

製品をご確認ください
各部の名称



- ①安全ロックボタン
- ②トリガースイッチ
- ③電源コード
- ④ブレードリリースボタン
- ⑤フロントグリップ
- ⑥プロテクタ
- ⑦本体ホルダ
- ⑧角度調整レバー
- ⑨ポール調整リング

GPSH1000には以下の製品が含まれています。

| 部 品 名 | 入数 | 部 品 名 | 入数 |
|--|-----|--|-----|
| 本体  | 1 | ポールユニット  | 1 |
| 芝生バリカンブレード (品番: GS160S)  | 各 1 | 庭木バリカンブレード (品番: GS260H)  | 各 1 |
| ブレードカバー (芝生バリカンブレード用)  | | ブレードカバー (庭木バリカンブレード用)  | |
| 刈り込み高さ調整ガイド  | 各 1 | ・サポートハンドル ・固定ボルト ・スペーサー ・つまみナット  | 各 1 |
| ガイドワイヤ  | | | |
| 延長コード (10m)  | 1 | 腰用コードフック  | 1 |
| チップレシーバ  | 1 | 肩掛けストラップ  | 1 |
| つまみナット (チップレシーバ取付用)  | 2 | 保護メガネ  | 1 |



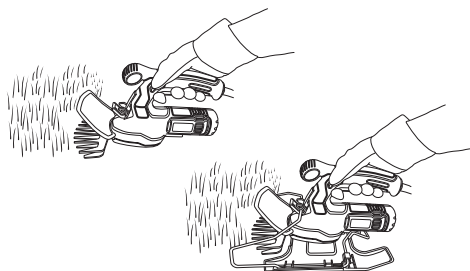
注意 芝生・庭木バリカンに関する安全上の追加事項

- 使用中は、本体やブレードに顔や手を近づけないでください。けがの原因となります。
- 使用する前に、近くに人がいないことを必ず確認してください。また、使用中は人を近づけないでください。けがの原因となります。
- 本機を雨や水でぬらさないでください。雨中での作業や、ぬれた芝生の刈り込みは行わないでください。感電したり、本体が発煙・発火・破損するおそれがあります。
- 取扱説明書の記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。発煙・発火など思わぬ事故の原因になります。
- 使用中に本機の動きが悪くなったり、異常音が出たときは、直ちにトリガースイッチをオフにしてください。使用を中止し、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。そのまま使用を続けると、事故の原因となります。
- 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、本体やブレードに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂、変形があると、事故の原因となります。
- ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では使用しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
- 安全ロックボタンを押し込んだ状態で固定しないでください。安全ロック機構が動かず、けがの原因となります。
- 熱源の近くや、直射日光のあたる場所に放置しないでください。本体が発煙・発火・破損するおそれがあります。
- ブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと、外れてけがの原因となります。
- 作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認してください。飛び散る石や破片などでけがの原因となります。
- 使用中は本体を確実に保持してください。確実に保持しないと、けがの原因となります。
- 使用中、異常発熱などの異常に気づいたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、使用を中止してください。そのまま使用を続けると、発煙・発火・破損するおそれがあります。

本機の利用シーン

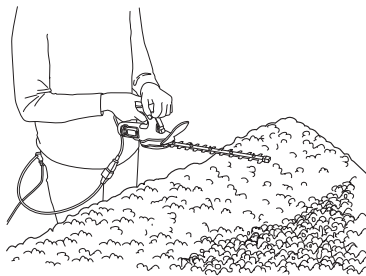
刈り込み場所や用途に合わせ、付属品を組み合わせることで、以下のような作業を行うことができます。

芝生の刈り込み



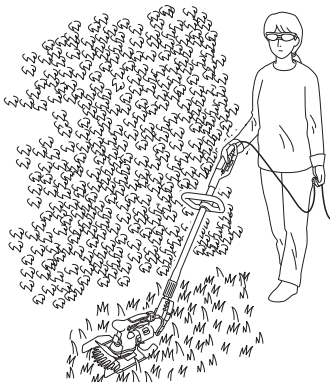
組み合わせかた ▶ 8ページ、10ページ

小枝のせん定



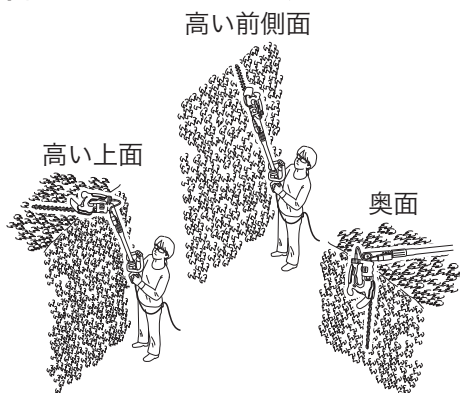
組み合わせかた ▶ 12ページ

広い場所の芝生の刈り込み



組み合わせかた ▶ 17ページ

高い生け垣などのせん定



組み合わせかた ▶ 18ページ

雑草の刈り払い



組み合わせかた ▶ 20ページ

使い方：本体のみ

芝生の刈り込み

芝生の刈り込みには、芝生バリカンブレードを取り付けて作業します。

◆芝生バリカンブレードの取り付け・取り外し



警告

ブレードを交換する際は、不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜いてください。



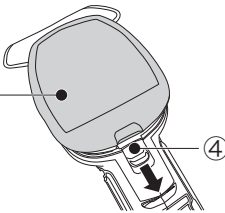
注意

ブレードの取り付け・取り外しの際は、刃に触れないようにブレードカバーを装着してください。けがの原因となります。

芝生バリカンブレードは、以下の手順で本体に取り付けてください。

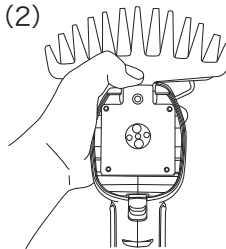
(1)

ブレード
カバー

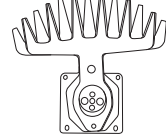


本体後部のブレードリリースボタン (4) を押し下げ、ブレードカバーを取り外してください。

(2)



<裏面>



ブレードの取り付けの際は、裏表面の向きに注意して取り付けてください。

ブレードを本体に乗せ、ブレードの穴（上下4か所）に本体ピンをはめてください。

(3)

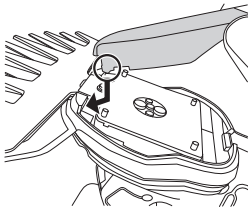
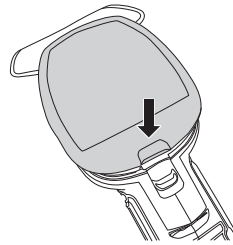


図 (2) のようにブレードを支えたまま、ブレードカバー左右のツメを本体に引っかけるように置いてください。

(4)



カチッとロックされる感触があるまでブレードカバーを力強く押し込んでください。

ブレードの取り外しは、図 (1) のようにブレードカバーを取り外し、芝生バリカンブレードを取り外した後、図 (4) のようにブレードカバーを戻してください。

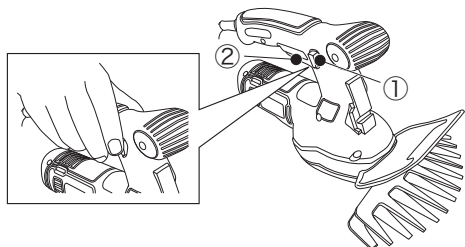
◆延長コードの接続

本体の電源コード (P5参照) (3) に付属の延長コードを接続し、延長コードのプラグをコンセントに差し込んでください。

◆トリガースイッチの操作

保護カバーを外してから、安全ロックボタン (①) を左右どちらかに押しながら、トリガースイッチ (②) を引き込むと、ブレードが動きます。

オフにするときは、トリガースイッチから指を離してください。



※ブレードを取り付けた後に、初めて本機を動作させた際、ガチャと大きめの機械音があります。これはブレードの可動部とモーターの軸がかみ合うときの音で、故障ではありません。

※作動後は安全ロックボタンを押し続ける必要はありません。

◆腰用コードフックの使い方



注意

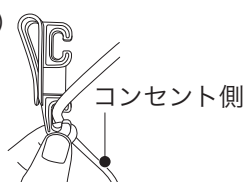
腰用コードフックは延長コード以外には取り付けないでください。それ以外の目的で使用をすると事故やけがの原因となるおそれがあります。



注意

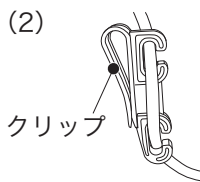
腰用コードフックを使う場合、延長コードは付属のものを使用してください。市販の延長コードを使うと、事故やけがの原因となるおそれがあります。

(1)



延長コードのコンセント側を下側のフックに通してください。

(2)



上のフックに延長コードをひっかけてください。

腰用コードフックを腰に付けて作業すると、延長コードのたるみによる不意な断線を防ぐ効果があります。延長コードを左図のように腰用コードフックに通し、クリップの部分を腰の付近 (ズボンの後ろポケットやベルトなど) にひっかけてください。

◆作業中のヒント



警告

使用するときは、本機の先端部分やブレードに顔や手を近づけないでください。



注意

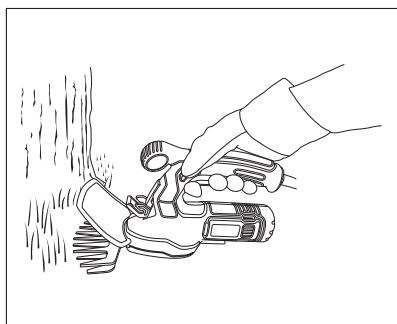
炎天下での作業はできるかぎり避けてください。やむを得ず作業する場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。



作業を始めるまえに、小石や枝などの異物がないことを確認してください。

本機を図のように持ち（もう一方の手は刃から十分に離す）、スイッチを入れ、乾いた芝生の上を前進させてください。

作業者に近い場所を刈り込むときは、本機を少し傾けると作業がしやすくなります。



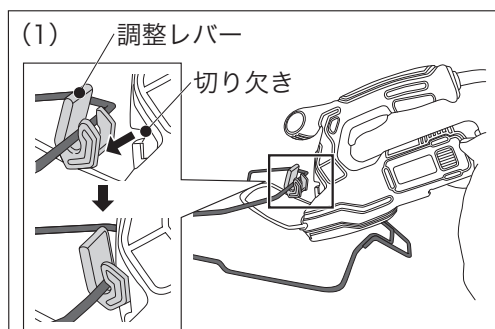
- ・手を伸ばし過ぎることのないよう、安定した作業姿勢を保ってください。
- ・長い芝生を刈り込む場合は、上部から段階的に少しずつ刈ってください。
- ・ブレードの破損防止のため、ブレードが石やブロックなどの硬い物に触れないよう注意してください。
- ・硬い物をはさみ込むなど、ブレードの動きが止まったりストロークが落ちるような使い方はしないでください。

草丈を揃えた芝生の刈り込み

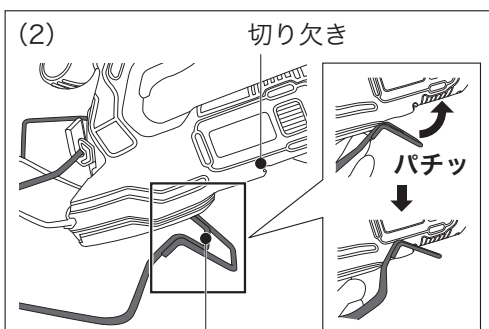
草丈を揃えて芝生を刈り込むときは、芝生バリカンブレードと刈り込み高さ調整ガイド（ガイドワイヤ、スライダ）を取り付けて作業します。

◆刈り込み高さ調整ガイドの取り付け・取り外し

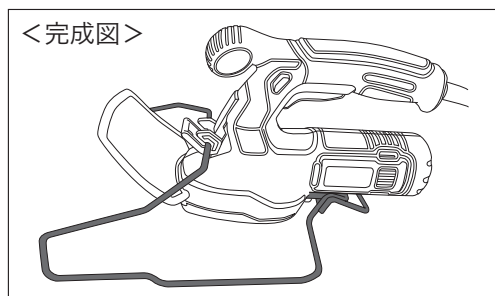
刈り込み高さ調整ガイドは、ブレードを取り外し、以下の手順で本体に取り付けてください。



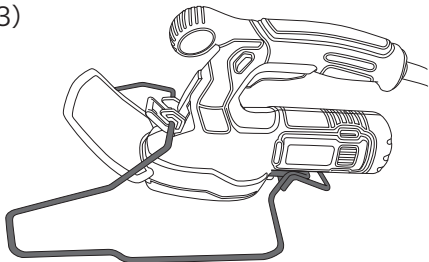
上図のように本体前部をガイドワイヤ（P5参照）にくぐらせ、調整レバーのバーに本体の切り欠きをはめてください。



ガイドワイヤ後部の内ワイヤに本体の切り欠きをはめてください。



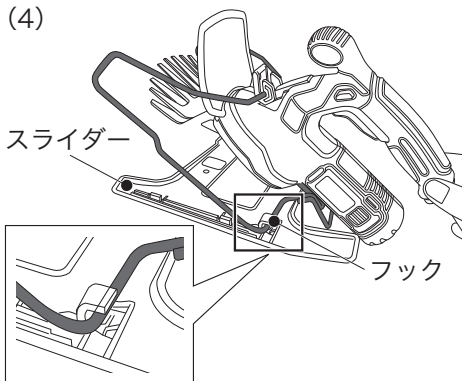
(3)



上図のようにガイドワイヤの取り付けが終わったら、芝生バリカンブレードを取り付けてください。

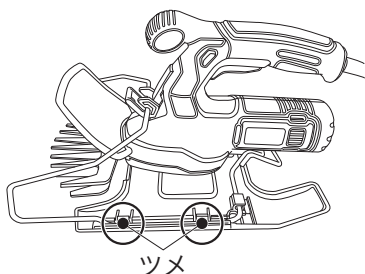
取り付けかたは、8ページ「◆芝生バリカンブレードの取り付け・取り外し」をご覧ください。

(4)



上図のようにガイドワイヤをスライダ－(P5参照)のフック(左右2箇所)にはめてください。

(5)



パチッとロックされる感触があるまでスライダ－のツメ(左右4箇所)にガイドワイヤを強く押し込んでください。

刈り込み高さ調整ガイドの取り外しは、上記とは逆の順番(スライダ－、芝生バリカンブレード、ガイドワイヤの順)で行ってください。

◆作業中のヒント



警告

使用するときは、本機の先端部分やブレードに顔や手を近づけないでください。

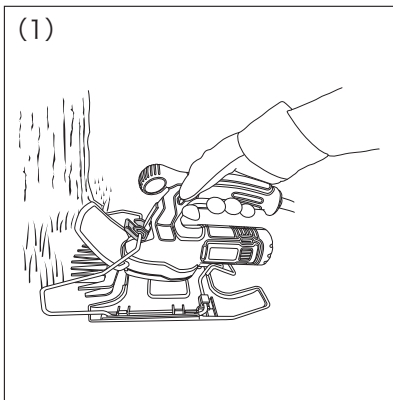


注意

炎天下での作業はできるかぎり避けてください。やむを得ず作業する場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。



作業を始めるまえに、小石や枝などの異物がないことを確認してください。



本機を図のように持ち、スイッチを入れ、乾いた芝生の上を滑らせるように前進してください。

- ・手を伸ばし過ぎることのないよう、安定した作業姿勢を保ってください。
- ・長い芝生を刈り込む場合は、上部から段階的に少しずつ刈ってください。
- ・ブレードの破損防止のため、ブレードが石やブロックなどの硬い物に触れないよう注意してください。
- ・硬い物をはさみ込むなど、ブレードの動きが止まったりストロークが落ちるような使い方はしないでください。

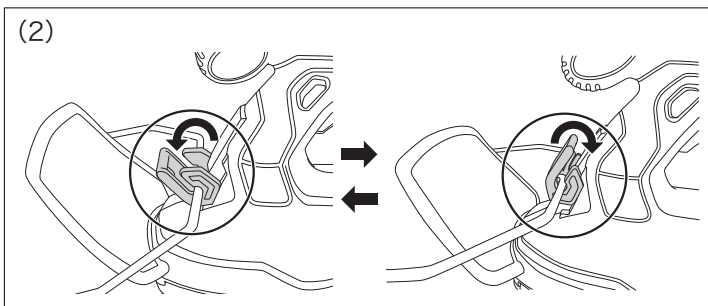


図 (2) のように草丈調整レバーを動かすと、草丈を調整できます (2段階)。

- ・短：15mm
- ・長：25mm

庭木・小枝のせん定

◆庭木バリカンブレードの取り付け・取り外し



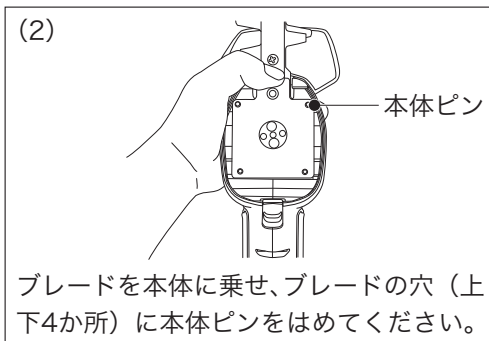
警告

ブレードを交換する際は、不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

ブレードの取り付け・取り外しの際は、刃に触れないようにブレードカバーを装着してください。けがの原因となります。



(3)

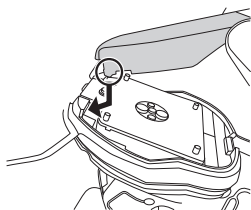
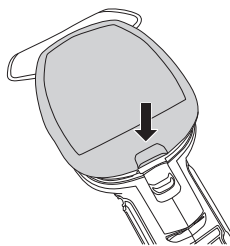


図 (2) のようにブレードを支えたまま、ブレードカバー左右のツメを本体に引っかけるように置いてください。

(4)



カチッとロックされる感触があるまでブレードカバーを強く押し込んでください。

ブレードの取り外しは、図 (1) のようにブレードカバーを取り外し、芝生バリカンブレードを取り外した後、図 (4) のようにブレードカバーを戻してください。

◆チップレシーバの取り付け・取り外し

チップレシーバを取り付けることで、刈り取った小枝をすくい受けながら作業ができるので、作業後の清掃が楽になります。チップレシーバは本機の左右どちらでも取り付け可能です。



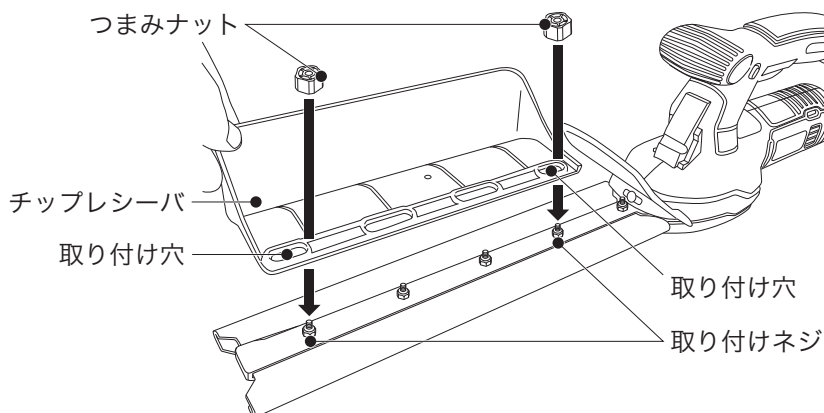
警告

チップレシーバの取り付け・取り外しの際は、不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

チップレシーバの取り付け・取り外しの際は、庭木バリカンブレードの刃に触れないように保護カバーを装着してください。けがの原因となります。



取り付けは、チップレシーバの取り付け穴を庭木バリカンの取り付けネジ2本に合わせ、つまみナットで仮締めを行ってください。保護カバーを取り外した後、しっかりつまみナットを締め付け固定してください。

取り外しは、つまみナットをゆるめてチップレシーバを外してください。

◆延長コード (P5参照) の接続

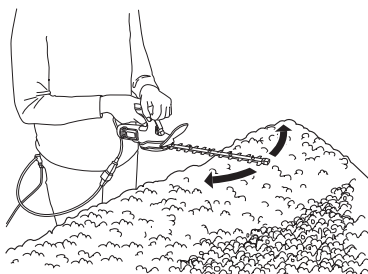
本体の電源コード (③) に付属の延長コードを接続し、延長コードのプラグをコンセントに差し込んでください。

◆トリガースイッチの操作

芝生バリカンブレードを取り付けたときと操作は同じです。詳細は、9ページ「◆トリガースイッチの操作」をご覧ください。

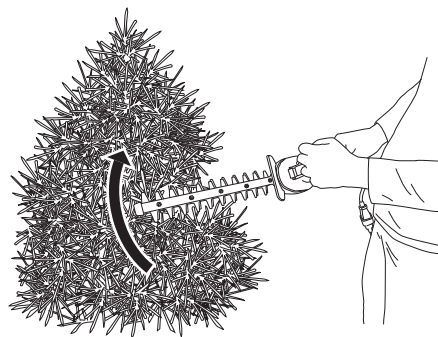
◆作業中のヒント

- (1) 本機を図のように持ち、スイッチを入れ、せん定する方向に向かって本機を少し傾けて (最大15度)、ゆっくりと左右に本機を移動させてください。



本機は最大φ10mmまでの小枝や雑草に対応します。

- (2) 側面をせん定する場合は、本機を上下にさせながら刈り込んでください。



本体を下から上にせん定すると、作業効率がよくなります。

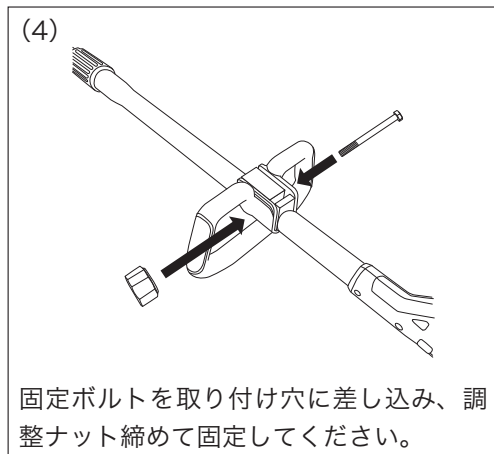
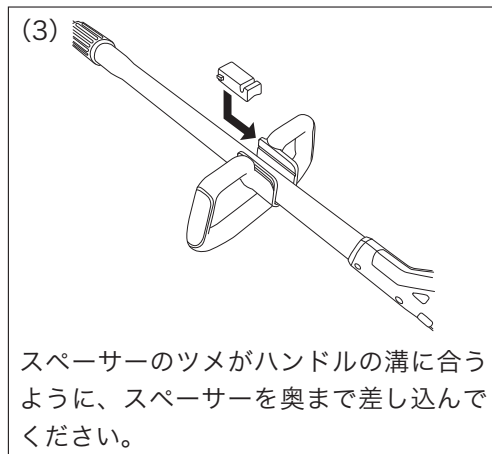
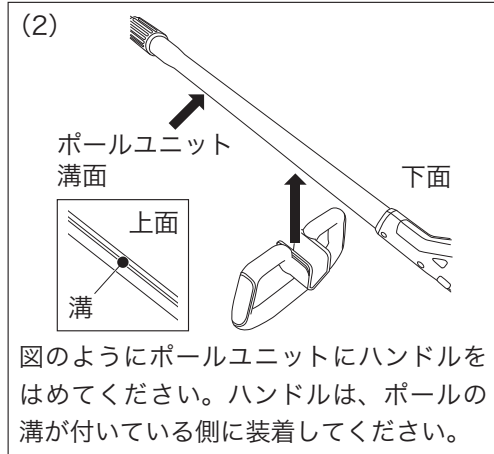
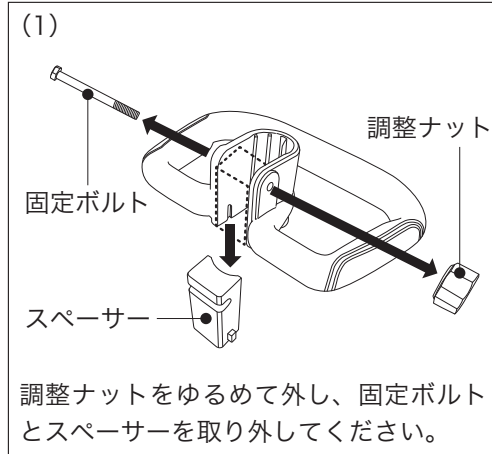
腰用コードフックを腰に付けて作業すると、延長コードのたるみによる不意な断線を防ぐ効果があります。詳細は、9ページ「◆腰用コードフックの使い方」をご覧ください。

使い方：ポールユニット利用時

ポールユニットの組み立て

◆サポートハンドルの取り付け

サポートハンドルは、以下の手順でポールユニットに取り付けてください。



◆本体の取り付け



警告

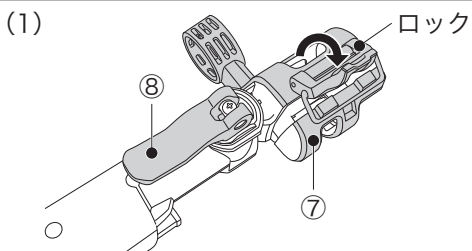
本体の取り付け・取り外しの際は、不意の作動によるけがの発生を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜いてください。



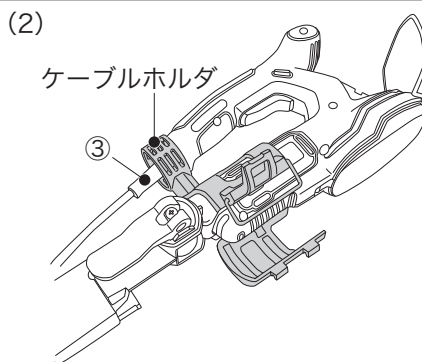
注意

本体の取り付け・取り外しの際は、庭木バリカンブレードの刃に触れないようにブレードカバーを装着してください。けがの原因となります。

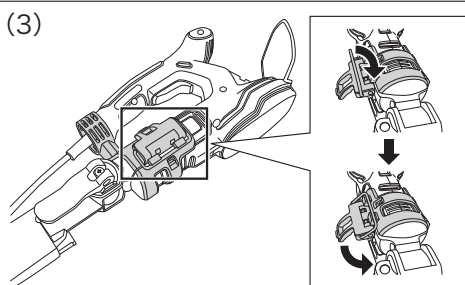
本体は、以下の手順でポールユニットに取り付けてください。



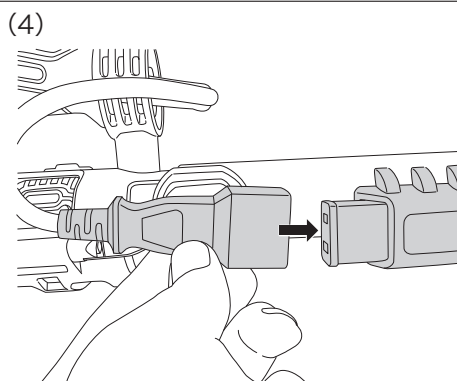
本体ホルダ (⑦) のロックを解除し、本体ホルダを開いてください。
本体ホルダが斜めになっているときは、角度調整レバー (⑧) を開き、本体ホルダをまっすぐにし、レバーを閉じて固定してください。



本体の電源コード (③) をケーブルホルダに通した後、上図のように本体後部を本体ホルダに差し込んでください。



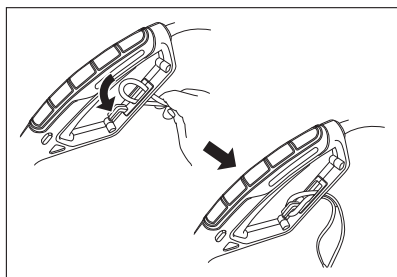
本体後部を奥までしっかり差し込んだら、本体ホルダを閉じてロックしてください。奥まで入れ、正しい位置にならないと本体ホルダは閉まりません。位置を調整して、しっかり固定します。



本体の電源コードをポールユニットのプラグに差し込んでください。

※電源コードの脱着時に、本体と接触してケガをしないようご注意ください。

◆延長コードの接続



ポールユニットの電源コード(③)に付属の延長コードを接続し、延長コードのプラグをコンセントに差し込んでください。不意に電源コードが延長コードが抜けることを防ぐため、左図のようにポールユニットのコードクリップにひっかけてください。

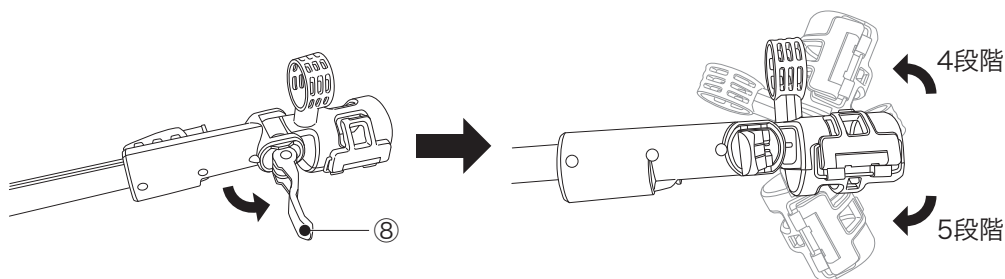
広い場所の芝生の刈り込み

広い場所の芝生を刈り込むときは、本体をポールユニットに取り付けた後(詳細は15ページを参照)、芝生バリカンブレードと刈り込み高さ調整ガイドを取り付けます(詳細は8ページ、10ページを参照)。

◆作業姿勢に合わせた本機の調整

作業しやすい姿勢に合わせて、サポートハンドルの位置、ポールユニットの長さ、本体の角度を調整してください。

- ・サポートハンドルの位置は、調整ナット(P15(1)参照)をゆるめて作業しやすい位置に調整してください。調整が終わったら、調整ナットを締めて固定してください。
- ・ポールユニットの長さは、ポール調整リング(P5参照)(⑨)をゆるめて調整してください。調整が終わったら、ポール調整リング(⑨)を締めて固定してください。
- ・本体の角度は、ポールユニットの角度調整レバー(⑧)をゆるめ、作業に合わせて使いやすい角度に調整してください。角度調整を行う際は、一方の手でハンドル部分を保持した状態で、角度調整レバーを緩めて行ってください。調整が終わったら、角度調整レバー(⑧)を締めて固定してください。

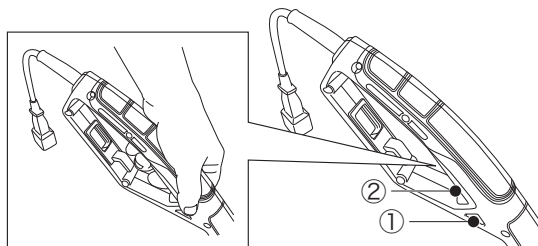


⚠ 注意

角度調節を行う際に、指を挟んだりしないようご注意ください。
角度調整レバーを緩めた際、不意に角度が変わらないよう、本体のハンドル部分を必ず保持して行ってください。

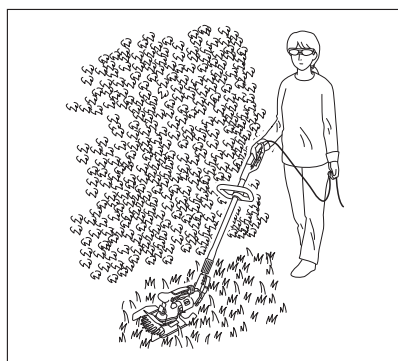
◆トリガースイッチの操作

ブレードの保護カバーを外してから、安全ロックボタン（①）を左右どちらかに押しながら、トリガースイッチ（②）を引き込むと、ブレードが動きます。オフにするときは、トリガースイッチから指を離してください。



※ブレードを取り付けた後に、初めて本機を動作させた際、ガチャと大きめの機械音がすることがあります。これはブレードの可動部とモーターの軸がかみ合うときの音で、故障ではありません。

◆作業中のヒント



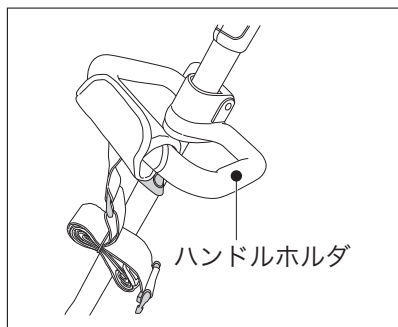
本機を図のように持ち、スイッチを入れ、乾いた芝生の上を滑らせるように前進してください。作業要領の詳細は、11ページ「◆作業中のヒント」をご覧ください。

使用前に刈り込みの高さも調整ください。

高い生け垣などのせん定

高い生け垣などの小枝をせん定するときは、本体をポールユニットに取り付けた後（詳細は16ページを参照）、庭木バリカンブレードを取り付けます（詳細は12ページを参照）。また、必要に応じてチップレシーバを取り付けて（詳細は13ページを参照）、せん定作業を行うことも可能です。

◆肩掛けストラップの取り付け



本体を装着したポールユニットは、本体のほうに重心が偏ります。肩掛けストラップを取り付けることで、安全に効率よく作業を行うことができます。

肩掛けストラップは、以下の手順で取り付けます。

- (1) バックルを取り外し、ハンドルにくぐらせて、バックルを固定します。
- (2) 肩掛けストラップのマジックファスナーをはがし、サポートハンドルにマジックファスナー部分を巻き付けて固定してください。

◆作業姿勢や用途に合わせた本機の調整

作業しやすい姿勢や用途に合わせて、サポートハンドルの位置、ポールユニットの長さ、本体の角度、肩掛けストラップの長さ等を調整してください。詳細は、17ページ「◆作業姿勢に合わせた本機の調整」をご覧ください。

◆トリガースイッチの操作

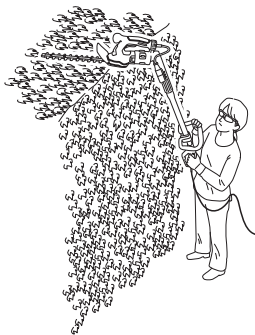
ブレードの保護カバーを外して、スイッチを操作してください。詳細は、18ページ「◆トリガースイッチの操作」をご覧ください。

◆作業中のヒント

垂直面のせん定



上部のせん定



肩掛けストラップで荷重を逃がして、快適な作業を行えるよう調整を行ってください。図のように持ち、スイッチを入れ、せん定作業を行ってください。作業要領の詳細は、14ページ「◆作業中のヒント」をご覧ください。

雑草の刈り払い

雑草を刈り払いするときは、本体をポールユニットに取り付けた後（P16参照）、庭木バリカンブレードを取り付けます（P12参照）。また、必要に応じてチップレシーバを取り付けて（P13参照）、刈り払い作業を行うことも可能です。

◆作業姿勢に合わせた本機の調整

作業しやすい姿勢に合わせて、サポートハンドルの位置、ポールユニットの長さを調整してください。詳細は、17ページ「◆作業姿勢に合わせた本機の調整」をご覧ください。本体の角度は、ポールユニットの角度調整レバー（P5参照）(⑧)をゆるめ、ブレードと地面が平行になるように調整してください。調整が終わったら、角度調整レバー(⑧)を締めて固定してください。

◆トリガースイッチの操作

ブレードカバーを外して、スイッチを操作してください。詳細は、P18「◆トリガースイッチの操作」をご覧ください。

◆作業中のヒント



注意

刈り払い作業は足から30cm以上離して行ってください。歩きながらの刈り払い作業はけがの原因となります。ご注意ください。



肩掛けストラップで本機を保持しながら、図のように持ち、スイッチを入れ、刈り払い作業を行ってください。

ブレードを地面よりも10cm以上浮かせ、本機を左右に振りながら刈り払いを行います。

本機は最大φ10mmまでの小枝や雑草に対応します。

その他の情報

メンテナンス

製品の掃除には、から拭き、水またはぬるま湯でうすめた中性洗剤を湿らせた布で表面を拭いてください。テレピン油、ペイント用シンナー等の薬品は使用しないでください。製品内部に液体が入らないように、また製品本体を液体に浸けないように十分注意してください。

アフターサービスについて

本機の修理、調整はブラック・アンド・デッカーにて認定技術者が純正部品を使用して行わなければなりません。必ずお買い上げの販売店または当社までご相談ください。修理の知識や技術のない方が修理を行ないますと、事故やケガの恐れがあります。

アクセサリー

本製品の付属品はブラック・アンド・デッカーや各販売店にて販売しております。付属品についてのお問い合わせは、ブラック・アンド・デッカーまでご連絡ください。延長コードは市販のものもご利用いただけます。

仕 様

| ▽本体 | |
|-------------|---|
| 電源 | AC100V 50-60Hz |
| 消費電力 | 100W |
| 延長コード長 | 10m |
| スイッチ | トリガースイッチ（オン・オフ） |
| 質量 | 芝生バリカンブレード装着時：1.1kg 庭木バリカンブレード装着時：1.2kg |
| 刈り込み幅 | 芝生バリカンブレード：160mm 庭木バリカンブレード：260mm / 最大切断径：12mm |
| 芝生刈込調節 | 2段階 15mm 25mm |
| ストローク数 | 1650回/分 |
| ポールユニット長さ調節 | 107 - 148cm（電源ケーブル除く） |

※製品仕様及び内容は改良のため予告なく変更することがあります。

<輸入販売元>

ポップリベット・ファスナー株式会社
ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22
山種池袋ビル4F

Tel: 03 (5979) 5677 Fax: 03 (5979) 5788



オフィシャルサイト

www.blackanddecker-japan.com



facebookサイト

www.facebook.com/BlackAndDecker.JAPAN

製品保証書

<保証規定>

保証期間：お買い上げ日より1年間

- 1) 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状況で、本製品が万が一故障した場合には、無償修理または新品と交換いたします。
無償修理・交換をご依頼になる場合は、以下のものを、お買い上げの販売店までご持参、またはブラック・アンド・デッカーまでご相談ください。
 - ・製品
 - ・必要事項を記入した本書
 - ・レシート(領収書)またはそのコピーお買い上げの販売店、またはブラック・アンド・デッカーまでご持参、またはご送付いただいた場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 2) 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理・交換とさせていただきます。
 - ◆オークションや、中古品などは保証外となります。
 - ◆本書、及びお買い上げを証明するレシート(領収書)またはそのコピーの提示がない場合
 - ◆ご家庭以外(業務用としてなど)で使用した場合の故障および損傷
 - ◆移動、落下などによる故障および損傷
 - ◆使用上の誤りや注意書きを無視した使用による故障及び損傷
 - ◆不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ◆火災・地震などの天災、騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
 - ◆海外など、ご利用電源が100V(50 / 60Hz)でない環境でのご使用による故障および損傷
 - ◆保証期間経過後のご依頼
- 3) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 4) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 5) 本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※充電電池、ビット、ノコ刃、サンドペーパー、掃除機フィルター等の消耗品は保証の対象外です。

<アフターサービスについて>

アフターサービスに関する事項は、「アフターサービスについて」をご参照ください。保証期間経過後の修理等については、ブラック・アンド・デッカーまでお問合せください。

<個人情報のお取り扱いについて>

弊社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の住所、氏名、電話番号などの個人を識別、もしくは特定することのできる固有の情報(以下「個人情報」)を、本サービス提供目的のため、弊社ならびに弊社指定の宅配業者に提供します。お客様は、あらかじめこれに同意するものとします。また個人情報は、新製品情報、イベントのご案内、弊社製品サービスの品質向上のためにも利用させていただきます。

BLACK+DECKERTM**ブラック・アンド・デッカー 製品保証書**

本書は、裏面に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。詳細は裏面の保証規定をご参照ください。

| お客様記入欄 | |
|-----------|--------------|
| フリガナ | |
| お名前 | |
| TEL | () |
| ご住所 | (〒) 都道府県 |
| 製品名 | 型番 |
| ハイブリッドα5 | GPSH1000 |
| お買い上げ日 | 販売店名 |
| 年 月 日 | |
| 販売店住所 | |
| TEL : () | |

ポップリベット・ファスナー株式会社
ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22 山種池袋ビル4F
TEL:03(5979)5677 FAX:03(5979)5788